



桑内 雅彦
《No152 厳冬の青山》



副委員長 石川 和栄
《No154 初夏の青山ダム》



委員長 臼杵 英男
《No156 基線川》



洞内 真由美
《No155 当別の野菜》



稲村 勝俊
《No151 稲架掛け》



小早川 孝男
《No159 当別ダム》

あとがきを振り返って...

第127号(平成13年11月発行)より10年間続いてきたあとがきの「私の好きな」シリーズですが、とうとう今回が最終回。過去に掲載してご好評いただいた写真とともにしばしの間、タイムスリップ・・・

百四十年という長い時間、夢を抱いて未知の土地に足を踏み入れた先人の労苦、心意気に思いを馳せてみる。

百四十年という区切りの年に、私たち大人は、先人たちの伝統や物語を引き継ぎ、自分を通して次の世代へつないでいく手ごたえを感じる。

子どもたち

は、はじめて知る物語に心躍らせ、当別町民としての誇りを確かに胸に刻む。

そんな一年になるといいな。

ちいさい人もおおい人も、よわい人もつよい人も、おそい人もはやい人も、自分のペースでやることのできるまち。

ゆつくりゆつたり、豊かな時間を重ねることのできるまち。

そんなまちになるといいな。

私の好きな・・・とうべつ

広報特別委員会
(洞内委員)

あ
と
が
き

私 ・ の ・ 好 ・ き ・ な

と ・ う ・ べ ・ つ